土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　二級河川瀬野川水系瀬野川支川51砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名　二級河川瀬野川水系瀬野川支川51砂防激甚災害対策特別緊急事業

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	L-BP.1	**調査位置**	広島県広島市安芸区瀬野町			**北緯**	34° 26′ 43.4891″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2021年 4月 19日 ～ 2021年 4月 23日	**東経**	132° 35′ 42.4592″
調査業者名		**管理技術者**		**担当者**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. +207.78m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	8.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦DO-DL-S0型			
			エンジン	ヤンマーNFD10型	**ポンプ**	動噴EP-5型	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1～3	204.78	3.00		玉石混じり砂		灰褐（淡灰）	rd3			玉石混じり砂。 土石流堆積物及び現渓谷堆積物。 表層10cmは腐葉土。 φ100～200mm大の新鮮花崗岩玉石が点在しφ10～20mmの亜円礫が多く混る。 基質は砂質土で粘性土は混じらない。 含水量は少。	04/20
3～5	202.83	4.95		礫混じり砂		暗褐～灰褐	rd3			礫混じり砂。 旧渓谷堆積物（と推定される）。 基質は砂質土で、φ10～30mmの亜円礫が多く混る。 3.7m及び4.0m付近にφ100mm大の風化花崗岩玉石が散在する。 上位玉石混り土砂層に比べて含水量多い。	
5～8	199.78	8.00		花崗岩		雑淡灰				基盤岩層。風化花崗岩。 外観は一見棒状コアで採取されるが、亀裂密集し軽い打撃で砂礫状に砕ける。 DH～CL級（軟岩I）相当。 含水量少ない	

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）：(5, 18, 27)　(7, 6, 23)　(7, 7, 8)　(14, 11, 10)

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
50	1.15	5	18	27	50/300	300	
	1.45						
36	2.15	7	6	23	36/300		
	2.45						
22	3.15	7	7	8	22/300		
	3.45						
35	4.15	14	11	10	35/300		
	4.45						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
				4/19
				4/20
				4/21